

1 題材名 幼児の生活と家族

2 題材の目標

- 幼児の生活と家族について関心をもって学習課題に取り組み、幼児の生活をよりよくするために実践しようとする。
(生活や技術への関心・意欲・態度)
- 幼児の生活と家族について課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。
(生活を工夫し創造する能力)
- 幼児の生活と家族に関する基礎的・基本的な技術を身に付けることができる。
(生活の技能)
- 幼児の生活と家族について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付ける。
(生活や技術についての知識・理解)

3 題材について

(1) 題材観

近年、核家族化や少子化が進み、中学生が幼児と接する機会が減少している。また、人間関係が希薄になっていることもあり、生徒は人とかかわる機会や体験が不足し、上手に人間関係を築くことが難しい状況も見られる。本題材は、中学校学習指導要領解説「A家族・家庭と子どもの成長」において、幼児との触れ合いや家族・家庭に関する実践的・体験的な学習活動を通して、幼児に関心をもたせるとともに、自分の成長や家族・家庭、幼児の発達と生活について関心と理解を深め、家族や幼児に主体的にかかわることができるようにすることをねらいとしている。幼児との触れ合い活動を通して、幼児の発達と生活について関心と理解を深めるとともに、人とのよりよいかかわり方について考え、自らの生活を工夫し、実践しようとする意欲と態度を育てたいと考える。

(2) 生徒の実態（平成*年*月*日実施）

生徒の実態調査によると、身近に幼児と接する機会があると答えている生徒は*人であり、*人の生徒は幼児と触れ合う機会がほとんどないと答えている。しかし、幼児とのかかわりについて、「小さい子が好き。」「幼児のことを知りたい。」と答えて、保育園実習など触れ合う機会があれば積極的にかかわりたいと考えている生徒も多い。その一方で、かかわりに不安を感じていると答えている生徒が*人おり、「普段接していないから、どう接してよいか分からない。」「相手にすると疲れそう。」などと理由を挙げている。経験や知識不足が、消極的なかかわりに影響していることが分かる。

(3) 指導観

積極的に幼児を理解しようとする態度を育み、遊び道具の製作や幼児とのかかわり方について課題をもって学習に取り組むために、幼児と触れ合う活動などの直接的な体験を実施する。また、実物教材や視聴覚教材を取り入れ、疑似体験（キッズ体験）や話し合い活動、ロールプレイ等を効果的に題材に組み込むことで、幼児との触れ合いについて関心を高められるようにするとともに、遊び道具の見直しやよりよい触れ合いの見通しがもてるようにする。中学校学習指導要領解説「言語活動の充実」では、生徒の思考力・判断力・表現力等を育むためには言語活動の充実が必要とされており、言語活動の充実によって技術・家庭科のねらいの定着を一層確実にすることができることも示されている。ねらいに迫る記述を促すための支援シートや学習を振り返るステップアップカードを活用して、生徒相互の学びを高めるとともに確かな知識及び技術の習得とそれを活用する能力を育てたい。

4 題材の評価規準

生活や技術への関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての知識・理解
幼児の生活と家族について関心をもって学習活動に取り組み、幼児の生活をよりよくするために実践しようとしている。	幼児の生活と家族について課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造している。	幼児の生活と家族に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	幼児の生活と家族について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。

5 題材の指導と評価の計画（12時間扱い）

時間	○ねらい ・学習活動	評価規準・評価方法			
		生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	生活や技術につい ての知識・理解
1	○幼児の心身の発達の特徴について理解することができる。 ・幼児の心身の発達の特徴についてまとめる。				・幼児の心身の発育や運動の機能, 言語, 情緒, 社会性について理解している。 (ペーパーテスト)
2	○幼児の生活習慣について知り, 家族の役割について理解することができる。 ・VTRを視聴し, 基本的な生活習慣を形成する時の家族のかかわり方について考え, 家族の役割について話し合う。				・基本的な信頼関係や生活習慣の形成の重要性とそれを支える家族の役割について理解している。(ワークシート, ペーパーテスト)
3 本 時	○幼児の生活の特徴や遊びについて, 関心をもつことができる。 ・幼児の生活や遊びに関する道具の観察や疑似体験をする。	・幼児の生活の特徴や遊びについて関心をもっている。(行動観察, ワークシート)			
4 5	○幼児の心身の発達に応じた遊び道具の製作計画を立てることができる。 ・遊びがどのような発達を促すのかを考え, 幼児の発達に応じた遊び道具について計画を立てる。	・幼児の心身の発達に応じた遊び道具について関心をもち, 計画や製作に取り組もうとしている。(行動観察, ワークシート)	・幼児の心身の発達に応じた遊び道具について, 遊び道具の製作計画を自分なりに工夫している。(ワークシート)		
6 7	○計画した遊び道具を見直し, 遊び道具を用いた遊びの計画を工夫することができる。 ・幼児の発達に応じた遊び道具について, 課題の改善策を同年齢のグループで話し合い, 計画を見直す。 ・遊び道具を用いた幼児との遊び方やかかわり方の工夫を考え, 遊びの計画をグループで発表し合う。	・幼児の心身の発達に応じた遊び道具について関心をもち, 課題を主体的に捉え, 計画や製作に取り組もうとしている。(行動観察, ワークシート, ステップアップカード)	・計画した遊び道具について, 課題の解決を目指して計画を見直したり, 幼児との遊び方やかかわり方について計画を考え工夫したりしている。(行動観察, ワークシート)		
8 9	○保育園を訪問し, 幼児を観察したり, 製作した遊び道具を用いて遊んだり, 幼児とのかかわり方を工夫したりすることができる。 ・幼児の遊びや遊び道具, 遊びと心身の発達との関わりについて観察する。 ・前時の遊びの計画をもとに幼児と遊んだり, 触れ合ったりする。		・幼児の心身の発達に応じた遊び方, 幼児とのかかわり方について自分なりに工夫したり, 観察したことを生かして考えたりしている。(行動観察, ワークシート)	・幼児の遊びや遊び道具, 遊びと心身の発達とのかかわりについて観点に基づいて観察し, 整理することができる。(行動観察, ワークシート)	

10 11 12	○幼児の観察や触れ合う活動について振り返り、感じ取ったことや気付いたことをレポートにまとめることができる。 ・幼児の遊びの意義や幼児とのかかわり方について話し合う。 ・課題や目的に沿って、レポートにまとめ発表し合う。		・触れ合い活動の成果や課題を共有し、情報を整理してレポートづくりを生かしている。(ワークシート、レポート、ステップアップカード)	・触れ合い活動から感じ取ったことや気付いたことを図や表、写真などを使ってレポートにまとめることができる。(レポート)	・幼児にとっての遊びの意義について理解している。(ワークシート、ペーパーテスト)
----------------	--	--	--	--	--

6 本時の指導

(1) 本時の目標

幼児の生活の特徴や遊びについて関心をもつ。(生活や技術への関心・意欲・態度)

(2) 準備・資料

教科書、ワークシート、ステップアップカード、支援シート、タイマー、紙おむつ、離乳食
幼児用衣類、おもちゃ、絵本、保育人形、チャイルドビジョン、安全グッズ、軍手、折り紙
塗り絵、幼児用食器、体の実物大資料

(3) 本時の展開

	学習課題・学習活動	指導上の留意点及び評価規準(評価方法)
つかむ 5分	1 前時までの学習内容について振り返り、 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">キッズ体験をしよう ～幼児はどのような生活を 送っているのだろうか～</div>	・既習の幼児の心身の発達の特徴や、生活習慣の習得の大切さを確認する。 ・本時の学習課題を提示する。
考える 5分	2 学習の手順や説明を聞き、自分の目標を立てる。	・様々な体験ができるよう、9つのブースを用意し、グループごとに3分間ずつ、体験や観察を行うことを説明する。 ・自分の目標をステップアップカードに記入させる。
深める 30分	3 キッズ体験をする。 (1) 幼児に関する体験やグッズの観察をする。 (2) 気付いたことや感想をワークシートに記入する。 <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">A 幼児用衣類の観察</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">B 紙おむつの機能調べ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">C 離乳食と自分の食事の比較</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">I 幼児の安全グッズの観察</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">D 幼児の体と自分の体の比較</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">E 幼児のおもちゃの観察</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">H 幼児の手先の動き体験</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">G 幼児の視野体験</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">F 幼児の絵本の観察</div> </div> </div>	・食品やおもちゃ等の扱い方や時間配分を確認し、グループ内で意見交換をしながら活動するよう指示する。 ・学習が深まるように、各ブースに体験や観察のポイントを示した支援シートを置き、参考にさせる。 ・各コーナーを回りながら、幼児の生活が家族や周囲の人々に支えられていることに気付くよう助言する。 ・自分の感じたことをまとめることができない生徒には、友人と体験内容を振り返りながら気付いたことを引き出すようにする。
まとめる ・振り返る 10分	4 本時のまとめをする。 (1) 本時の学習のまとめをワークシートに記入する。 (2) 発表をする。 (3) 学習の振り返りをステップアップカードに記入する。 5 次時の学習内容を確認する。	・幼児とかかわる時、気を付けることをまとめ、発表させる。 ◇幼児の生活の特徴や遊びについて関心をもっている。(行動観察、ワークシート) ・次時は、幼児の遊びについて学習することを知らせる。